

平成 29 年 6 月 29 日  
国土政策局広域地方政策課

## 民間活動に合わせた自治体の基盤整備検討を 機動的に支援します！

### ～平成 29 年度 第 2 回 官民連携基盤整備推進調査費の配分について～

国土交通省は、平成 29 年度「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業（第 2 回募集分）」について、別添 1 のとおり、地方公共団体が実施する 5 件の調査計画の支援を決定しましたので、お知らせします。

本事業は、官民連携による広域的な地域戦略に資する社会基盤整備を推進するため、民間の設備投資等と一体的に実施する基盤整備の事業化検討を支援するための制度です（配分先：地方公共団体、補助率：1/2）。

#### 【添付資料】

- ・別添 1 平成 29 年度第 2 回実施事業一覧
- ・別添 2 事業制度の概要・平成 29 年度第 2 回実施事例

#### 【その他】

- ・平成 29 年度第 2 回実施事業の個別事業概要は、以下に掲載しております。  
(<http://www.mlit.go.jp/common/001190059.pdf>)
- ・その他、募集情報や事業制度の概要、過去の実施例等は以下をご覧ください。  
(<http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kanminrenkei.html>)

#### 【問い合わせ先】

国土政策局広域地方政策課調整室  
専門調査官 田村（内線 29-916）  
主査 鈴木（内線 29-924）  
代表 03-5253-8111  
直通 03-5253-8360  
FAX 03-5253-1572

平成29年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業 第2回実施事業一覧

別添1

調査計画名	実施主体	対象地域	概要	実施計画額（千円）	
				事業費	国費
1 リニア景観を活用した公園・道の駅整備による地域活性化のための検討調査	中津川市	岐阜県中津川市	リニア中央新幹線の岐阜県駅が設置される中津川市には、JR東海による中部総合車両基地の建設が予定されており、車両基地周辺は、車両の走行等を鑑賞できる全国でも数少ないスポットであり、多くの人を呼び込むことが出来る魅力的な観光資源としての可能性があることから、「リニアの見える丘公園」（仮称）の整備について検討する。	8,600	4,300
2 清水港新興津地区における地域活性化のための基盤整備検討調査	静岡市	静岡県静岡市	清水港新興津地区において、世界文化遺産である三保松原などの地域資源を活用した観光振興や地域活性化を図るため、民間事業者による新規観光ツアーの企画や賑わい施設の整備と連携して、駐車場・地域交流施設等の整備・管理運営に係るPPP/PFIの導入可能性検討等を行う。	23,000	11,500
3 熱海港の賑わい創出による伊豆箱根地域観光拠点（海の玄関口）形成のための基盤整備検討調査	熱海市	静岡県熱海市	熱海港において、伊豆箱根地域の海の玄関口として、官民連携で観光交流の増加による地域活性化に取り組むため、民間事業者による宿泊施設建設や水産施設の再編整備とあわせて、クルーズ船受け入れのための入出港シミュレーション・岸壁整備検討、臨港道路の配置・整備検討等を行う。	30,000	15,000
4 新宮港におけるクルーズ受入強化等基盤整備調査	和歌山県	和歌山県新宮市	新宮港において、世界遺産の「紀伊山地の霊場と参詣道」等の様々な観光地と連携し、大型クルーズ船入港に向けた受入環境整備を推進するため、民間事業者による歓迎イベント施設の設置やおもてなし活動とあわせて、クルーズ船が安全に入港するための航行安全対策等の検討を行う。	13,000	6,500
5 日高港におけるクルーズ受入強化等基盤整備調査	和歌山県	和歌山県御坊市	日高港において、白砂の美しいビーチが続く「白良浜」や日本三大古湯の1つである「白浜温泉」等へのアクセスが良い観光拠点として、大型クルーズ船入港に向けた受入環境整備を推進するため、民間事業者による歓迎イベント施設の設置やおもてなし活動と連携して、クルーズ船が安全に入港するための航行安全対策等の検討を行う。	32,000	16,000
計		5件		106,600	53,300

## 事業制度の概要

- 各地域の個性や強みを活かし、特色ある地域の成長を図るため、官民が連携して、民間の設備投資等と一体的に実施する社会基盤整備（道路、海岸、河川、港湾、都市公園、空港等の公共土木施設※）の事業化を検討するために必要な調査費を支援します。

※ 公共土木施設には、市庁舎、公営住宅、学校、病院等の施設は含まれません。（本調査費の対象外です）

### 【支援内容】

- ① 施設整備の内容に関する調査  
 （例）基礎データ収集、需要予測、概略設計、基盤整備効果検討等
- ② 施設の整備・運営手法に関する調査  
 （例）PPP/PFI手法の選定、官民の業務分担、VFM算定等

【配分先】 地方公共団体（都道府県・市町村等）

【補助率】 1/2

【配分時期】 年3回配分（4月26日、6月下旬、9月下旬）

【予算額】 平成29年度：325百万円

【配分額】 平成29年度第1回：153百万円（19件）  
 第2回：53百万円（5件）

## 第2回実施事例

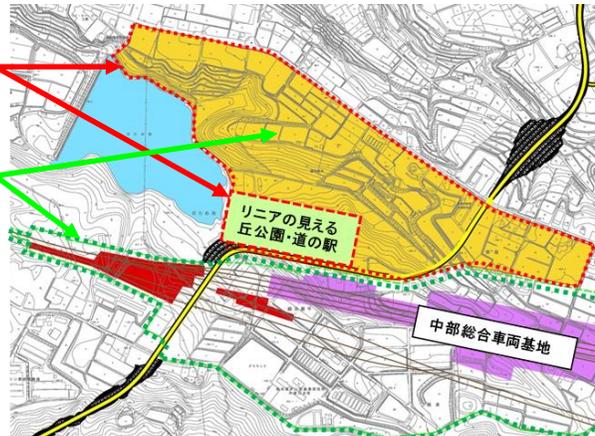
### （1）リニア景観を活用した公園・道の駅整備による地域活性化のための検討調査 （実施主体：中津川市）

- リニア中央新幹線の岐阜県駅が設置される中津川市には、JR東海による中部総合車両基地の建設が予定されており、車両基地周辺は、車両の走行等を鑑賞できる全国でも数少ないスポットとして魅力的な観光資源としての可能性があることから、「リニアの見える丘公園」（仮称）の整備について検討する。

- 【社会資本整備】
- 公園、道の駅整備
  - 区画内道路、排水路等整備

- 【民間の取組】
- JR東海による用地造成・土地嵩上げ
  - JR東海による中部総合車両基地建設
  - PPP/PFI事業者による公園・道の駅の整備・管理運営
  - 観光事業者等による誘客施設の整備

- 【調査内容】
- 土地利用計画策定（区画内道路、排水路整備計画検討等）
  - 公園・道の駅整備基本設計（施設配置計画検討、PPP/PFI導入可能性検討等）



### （2）熱海港の賑わい創出による伊豆箱根地域観光拠点（海の玄関口）形成のための基盤整備検討調査 （実施主体：熱海市）

- 熱海港において、伊豆箱根地域の海の玄関口として、官民連携で観光交流の増加による地域活性化に取り組むため、民間事業者による宿泊施設建設や水産施設の再編整備とあわせて、クルーズ船受け入れのための入出港ミルニツヨ・岸壁整備検討、臨港道路の配置・整備検討等を行う。

- 【社会資本整備】
- 岸壁整備
  - 港湾改修（臨港道路等）

- 【民間の取組】
- 大熱海漁業協同組合による水産施設再編整備
  - A不動産(株)による宿泊施設建設
  - クルーズ船の寄港
  - (株)JTBC中部・熱海市協働によるプロモーション強化
  - (株)SPA・マリナー熱海マリナー事業・カフェ運営の充実

- 【調査内容】
- 需要予測・導線計画検討等、入出港ミルニツヨ・岸壁整備検討、臨港道路等の配置・整備検討

